CPAP治療を開始される方へ
～スリープメイトS9 用 取扱説明書～

病院　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

このCPAP装置は、病院からの貸し出し（レンタル）になります。
使用料金には健康保険が適用されます。ただし、健康保険が適用されるためには、
必ず月に一度外来受診して頂かなければなりませんのでご注意ください。

毎月の受診を行わない事により、CPAP治療が継続できない場合がございます。
必ず定期的に受診を行いこれらの病気を未然に防ぎましょう。
また、諸事情により病院を変更する場合は、早めに主治医にご相談して下さい。

○　CPAP装置についてお困りの方は･･･

CPAP装置をご使用していて不安な点やCPAP装置本体・マスクの故障、不具合などがありましたら、一度この取扱説明書のQ&A、または弊社のホームページをお読みになり、解決しない点が御座いましたらご連絡ください。また、マスクやチューブなどの消耗品は郵送にてご対応させていただきます。

ご連絡の際は、CPAPで受診されている病院名、患者様の氏名、電話番号をお教え下さい。

北海道エア･ウォーター株式会社

CPAPカスタマーセンター　TEL0120－185－530
（9:00～21:00）

ホームページ　http://www. hokkaido-awi. co. jp

目次

○ 1 ページ　操作手順[A]

※ 電源コードの接続、エアチューブやマスクの接続
運転開始・終了の手順が書かれています。

○ 2 ページ　操作手順[B]

※ 各種ボタンの説明、ランプ時間の解説や設定方法
が書かれています。

○ 3 ページ　ミラージュアクティバLTマスク
[マスクフィッティング]

※ マスク装着方法・マスク構成が書かれています。

○ 4 ページ　ミラージュアクティバLTマスク
[マスククッション装着]

※ マスクフレームとマスククッションの装着方法が
書かれています。マスク使用の際、マスクフレーム
からマスククッションが外れた場合、こちらを参考
にして下さい。

○ 5 ページ　お手入れ方法

※ マスク・エアチューブ・フィルターのお手入れ方法
が書かれています。マスク・エアチューブは年に
1つずつ、フィルターは2枚のお渡しとなるため、
大切に使用して下さい。

○ 6～9 ページ　CPAP Q&A

※ CPAPの使用方法に疑問が生じた際のよくある
質問がまとめてあります。
似たような質問が見当たらない場合は
CPAPカスタマーセンター（0120-185-530）まで
御連絡下さい。

○ 10～13 ページ　CPAP機器 英語概要

※ 海外旅行などで国外に持ち運ぶ際、空港などで
用途を聞かれた場合こちらを見せてください。

1 操作手順〔A〕

①

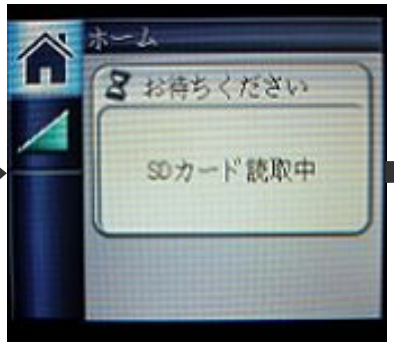
① 電源コードの接続

電源プラグを本体背面の電源ソケットに縦にしっかり奥まで差し込みます。

機械本体に主電源ボタンはなく、電源プラグをコンセントに差し込むと電源が入ります。

通常、電源コードを差し込むと、「ResMed」と表示された後、「SDカード読取中」と表示され、ホーム画面に移行します。

〔初期画面〕



〔SDカード読取中〕

※SDカードが入っていない場合は「SDカードが検出できません」と標記されます。

〔ホーム画面〕

②

② エアチューブの接続

エアチューブを本体のエアチューブ接続口にしっかりと接続します。

③

③ マスクの接続

エアチューブとマスクを接続します。

※マスクの組み立て方はマスク付属の取り扱い説明書に従ってください。

④

④ 運転の開始／停止

マスクを装着し、機器本体左の ボタンを押して、運転を開始します。運転中に同じボタンを押すと、機器が停止します。

2 操作手順〔B〕

① プッシュダイヤル
（回す・押す、両方可能）
② 情報メニューボタン
③ 設定メニューボタン
④ メニュー選択
⑤ スタート／ストップボタン

【ランプ時間の設定】

（主治医の先生により、ランプ時間の有無、最大時間が処方されております。）

(1) ①【プッシュダイヤル】のダイアルを回すと、④【メニュー選択】の表示が動きます。◢に合わせてください。
現在のランプ時間が表示されます。

(2) ①【プッシュダイヤル】を押すと、メニューがオレンジに変わります。

(3) ①【プッシュダイヤル】を回すことで時間が変更できます。
①【プッシュダイヤル】を押すことでランプ時間設定を終了します。設定が終了すると オレンジの表記が(1)図のような、メニューが水色に戻ります。

〔ランプ時間〕
弱い圧力から設定された治療圧力に到達するまでの時間をランプ時間といいます。
徐々に圧力を上げていきますので入眠時の眠りを妨げないようにする機能です。

【情報メニューボタン】

②【情報メニューボタン】を押すと、治療データや治療レポートなどを確認することが出来ます。もう一度押すか、⑤【スタート／ストップボタン】を押して、スタートすることで終了します。

【設定メニューボタン】

③【設定メニューボタン】を押すと、マスクフィッティングの確認やマスクの種類を変更することが出来ます。もう一度押すか、⑤【スタート／ストップボタン】を押して、スタートすることで終了します。

通常使用で、押す必要はありません。

詳しくは本体付属の取扱説明書、44ページ～58ページをご確認ください。

3 マスクフィッティング 【ミラージュアクティバLTマスク】

1 ダイヤルを回し、最大の状態にしておく。

3 エアチューブを接続する。

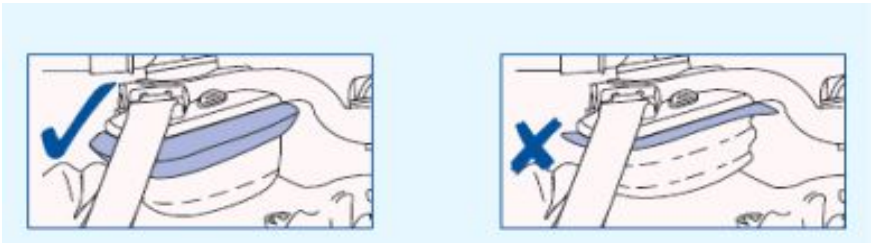
2 マスクを被り、ヘッドギアクリップをフレームに差し込む。

額側と頬側のヘッドギアを調整する。

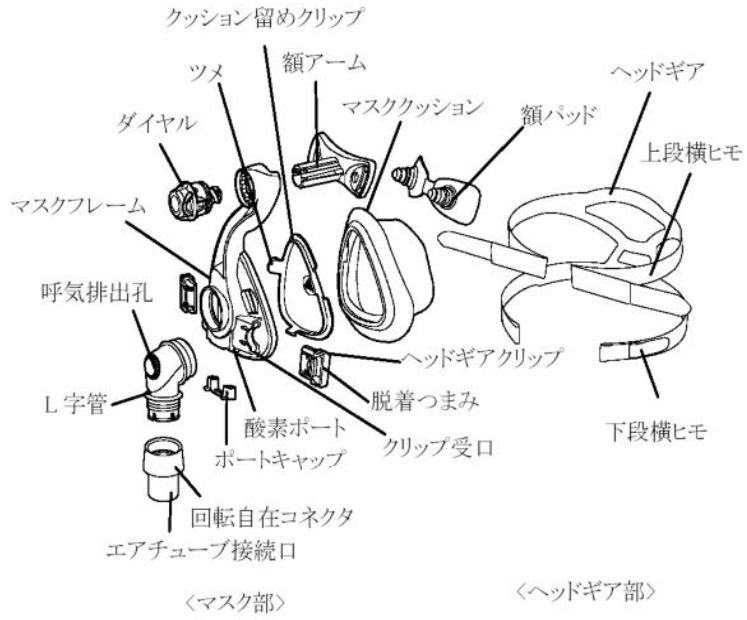
4 空気圧をかけ、アクティブセルの膨らみを確認。

頬側のストラップは指2本が入る程度の余裕が目安。

アクティブセルの膨らみ確認



マスクの構成



4　マスククッション装着　【ミラージュアクティバLTマスク】

※　ミラージュアクティバLTマスクを使用されている患者様で一番多いトラブルが、マスクフレーム（プラスチック部分）とマスククッション（シリコン部分）の解離による空気漏れです。

○　接着部（皮膚）とマスクの間ではなく、マスクフレームとマスククッションの間から空気が漏れている。

○　マスク洗浄後、マスクからの音がうるさくなった。風が強くなった。

○　マスクを外したときに、マスククッションが外れてしまった。

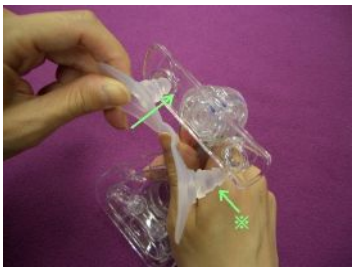
など、マスククッションがマスクフレームから外れたと疑われる時は、以下のような対処をお願いします。

① クッションは左右のツメをつまむように押して、マスククッションを外します。

② クッション留めクリップ（三角の紺色プラスチック）をマスククッション側に受け口の溝があるので、はめ込み直します。その際、小さいつめがついてある部分は口側にはめ込んでください。

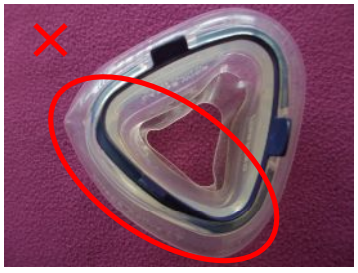
③ ①②で出来上がったクッションをマスクフレームに取り付けます。

④ 三箇所のつめをカチッと鳴るまで確実に押し込んで完成です。



※　同じシリコン部分では、額パットが外れた場合も同様に、「※部分」までしっかり差し込んでください。

☆よく見られる失敗☆



クッション留めクリップがきちんと入っていません。

口側のつめがきちんと入っていません。
カチッというまでしっかり入れると出てきます。

これらは、使用時の空気漏れによる、騒音と風圧の強さにつながりますので、きちんと確認しましょう。

5　お手入れ方法

○　毎日行ってください

マスククッション、おでこパットは一晩使用するだけで汗や皮脂などが付着してしまいます。アルコール分を含まないウェットティッシュ、または湿った布で毎朝拭いて清潔にご使用ください。

○　週に一度、行ってください

マスクを洗う

ヘッドギアを洗う

チューブを洗う

食器用の中性洗剤を溶かしたぬるま湯を用意し、マスク本体、ヘッドギア、チューブをやさしく手洗いし、よく水気を切って陰干しをしてください。

○　フィルターの交換

※フィルターの交換時期は6ヶ月です
※フィルターの洗浄及び再利用はしないでください

①本体の背面にあるフィルターカバー下部を手前に引き、取り外します。（図 1）
②エアフィルターを取り外し、廃棄処分します。（図 2）
③新しいエアフィルタをフィルタカバーに装着します　（図 2）
④フィルタカバーの上部を本体側に引っ掛け、下部を押し込みはめ込みます。（図 3）

図 1　フィルターカバーを開ける

図 2　フィルターを入れ換える

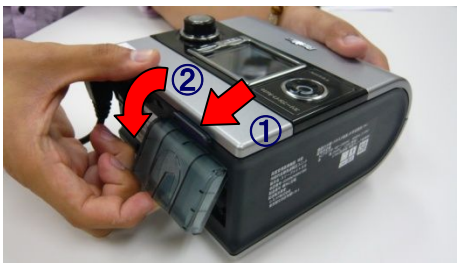


図 3　フィルターカバーを閉める

6 CPAP Q&A ①

Q1. CPAPは毎日使わなければいけないのか？ CPAPはいつまで続けなければいけないのか？

A CPAPを使うことは無呼吸を防ぐことになります。CPAPを使わなければ今までと同様に無呼吸が頻発するでしょう。CPAPを使用にあたって1番重要なことはCPAP療法に慣れることです。慣れるまでには個人差があり、一晩で慣れる方もいれば、3日位・1週間位・1ヶ月位と様々です。しかし、短時間でもいいので、毎日使用することより早く慣れることが出来ます。無理をせず、マイペースでCPAPを使うことをお勧めします。また、減量や禁煙、禁酒により快方に向かう方もいらっしゃいますので、主治医と相談して睡眠時無呼吸症候群と正面から向き合って治療を行ってください。

Q2. 圧力(風量)が強くて眠れない / 深夜に圧力(風量)が強くなる

A CPAPを使っても慣れるまでに個人差が現れ、不快に感じる方もいらっしゃいます。また、処方によってはその日の睡眠時の呼吸状態によって圧が変動する設定もあります。どうしても慣れなかったり、不快な感じがする場合は一度主治医に相談してください。

また、目を覚ました時に圧力が強く感じる場合は、直前に圧力が強くなっている場合がありますので、一度運転をとめていただき、再度動かしていただくことで、ランプ時間が働き一番弱い圧力から再スタートします。

マスククッションの外れや、マスク周りの空気の漏れによっても、圧力が強く感じルことがあります。【3 マスクフィッティング】(3ページ) 【4 マスククッション装着】(4ページ) を御確認下さい。

Q3. 寝ている間に口が開く / 口が渇く

A CPAPの使用に慣れてくると、大抵口を閉じて眠る方が多いようですが、どうしても口が開くようであれば、チンストラップという口が開くのを防ぐバンドもございますので、一度主治医に相談してください。

Q4. 口・鼻が乾燥する

A 個人差も多いようですが、開口や寝室の温度や湿度によって起こる場合があります。室内用の加湿器を使用したり、洗濯物を干すなど、室内の湿度を上げることで効果がみられる事もあります。

改善しない場合は、CPAP専用の加温加湿器などもありますので、一度主治医に相談してください。

6 CPAP Q&A ②

Q5. 鼻が冷たくなる

A 室温が低いことで起こる場合があります。部屋の温度を上げたりエアチューブを布団の中に通すことで、改善する場合があります。
改善しない場合は、CPAP専用の加温加湿器などもありますので、一度主治医に相談してください。

Q6. お腹に空気が溜まる

A 唾を飲み込む時にCPAPから送られてくる空気も一緒に飲み込み、腹部膨満感を訴える方がいます。ガス（げっぷ・おなら）が出ることで改善されることもありますが、症状が消えない場合は、一度主治医に相談してください。

Q7. 鼻づまり・マスクによる肌荒れ（接触性皮膚炎）

A 鼻づまりがある方、マスクによる肌荒れが見られる方は、無理して使用せずその日はＣＰＡＰ療法を中止してください。また、点鼻薬や軟膏を使用し改善が見られた場合はＣＰＡＰ療法を再開してください。症状が消えない場合は、一度主治医に相談してください。

Q8. マスクの跡が赤く鼻・おでこに付く

A マスクフィッティングがうまくいっていない可能性があります。
詳しくは、【3 マスクフィッティング】(3ページ)をご覧ください。

Q9. マスクから空気が漏れる・マスクからの音がうるさい

A 呼気排出孔（呼気を逃がすための排気口）から、一定の風量が出ているのは問題ありません。（3ページ 参照）
マスクと皮膚の接着面から漏れている場合はマスクフィッティングがうまくいっていない可能性があります。
詳しくは、【3 マスクフィッティング】(3ページ)をご覧ください。

また、マスククッションがマスクフレームから外れてしまうことで空気漏れが生じ、音がうるさくなる事もありますので、その場合は【4 マスククッション装着】（4ページ）をご覧頂き、組み立てなおして下さい。

6 CPAP Q&A ③

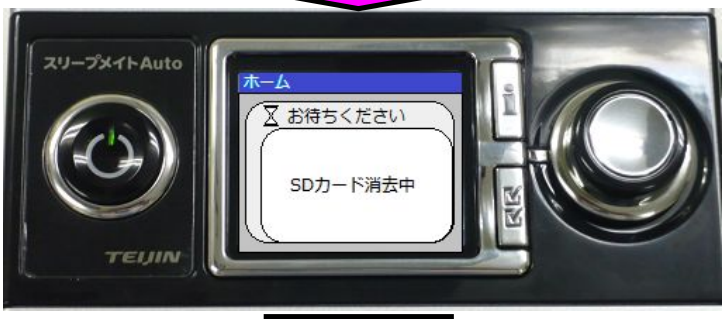
Q10. SDカードを本体挿入したときなどに「SDカードデータ異常　データを消去しますか？」のメッセージが出て、運転を開始することができない。

A　極稀に以上のエラーが見られることがありますが、機械の故障ではなく、内蔵のSDカードがのデータが何らかの原因で破損等が起こることにより、表示されます。以下の内容に従いデータ消去を行うことで、正常に起動するようになります。

注）SDカードは、他のPCで読み込まないで下さい。
CPAP使用後、5分間はSDカードへのデータ書き込みが行なわれているため、主電源を切ったり（電源プラグを抜く等）、SDカードを抜かないで下さい。

画面表記に「SDカードデータ異常　データを消去いたしますか？」と出てきましたら、プッシュダイアルを左に回してください。
Yesの部分が黄色く光ります。

Yesの部分が黄色くなっているのを確認し、プッシュダイアルを上からしっかり押してください。



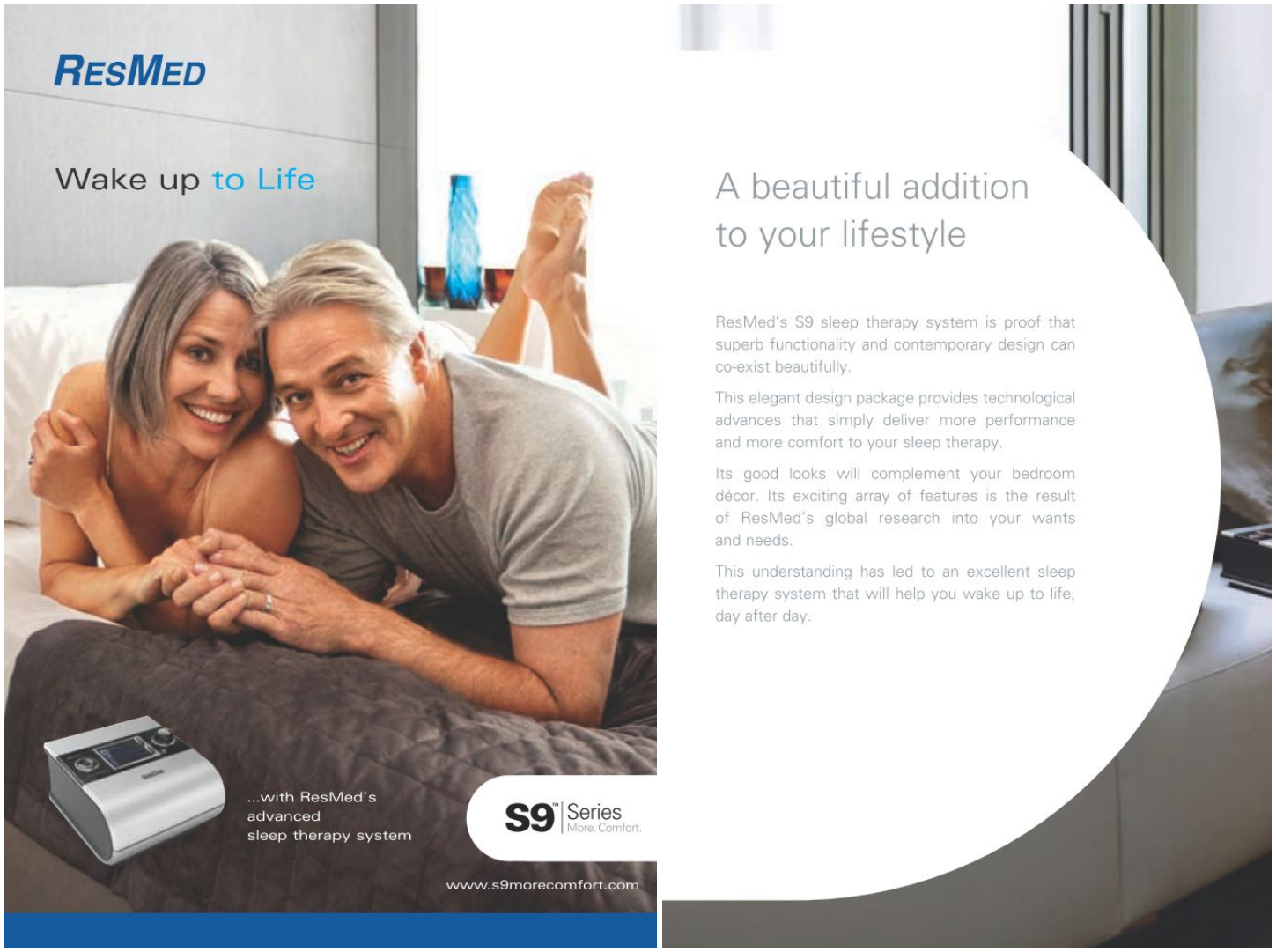
このような画面が出て、カードを正常化します。

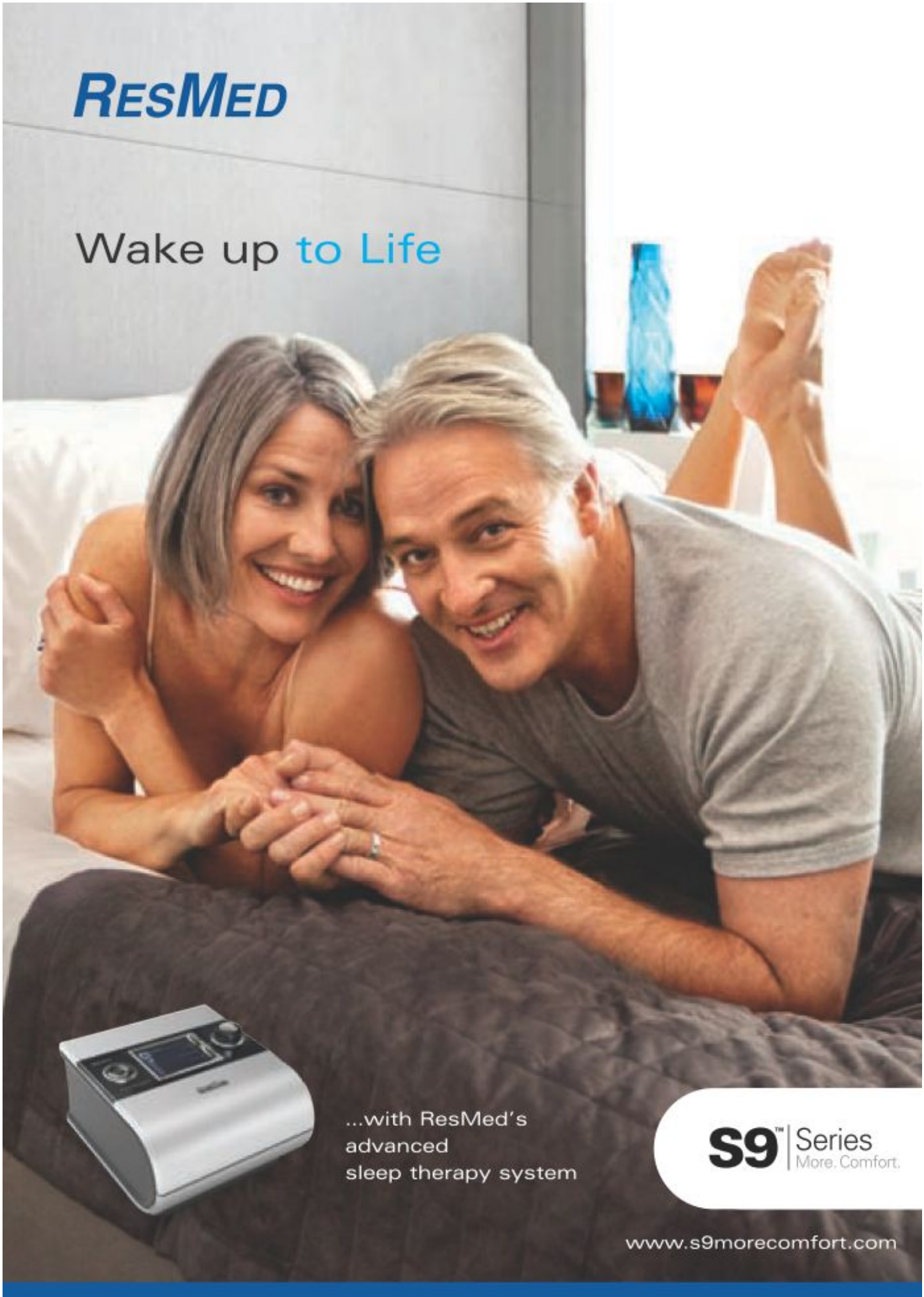
正常画面に戻ったら、通常通りご使用可能です。

6 CPAP Q&A ④

Q11. 旅行や出張先で使用したい。（国内・海外）

A　国内で使用する場合は、どちらにお持ちでも通常と同じく使用することが出来ます。加湿器を使用される方は持ち運ばれる際、必ず加湿器の水をきれいに抜き取り本体が濡れない様にして下さい。
海外で使用される場合は、地域によって電圧が違うため故障の原因になりえます。一般家電品同様、必ずその地域にあった変圧器を家電量販店等でお求めの上、ご使用下さい。
また、海外で手荷物審査等で、当機器について聞かれた場合は10～13ページのパンフレットをお見せ下さい。




RESMED
Wake up to Life
...with ResMed's
advanced
sleep therapy system
S9™ Series
More. Comfort.
www.s9morecomfort.com

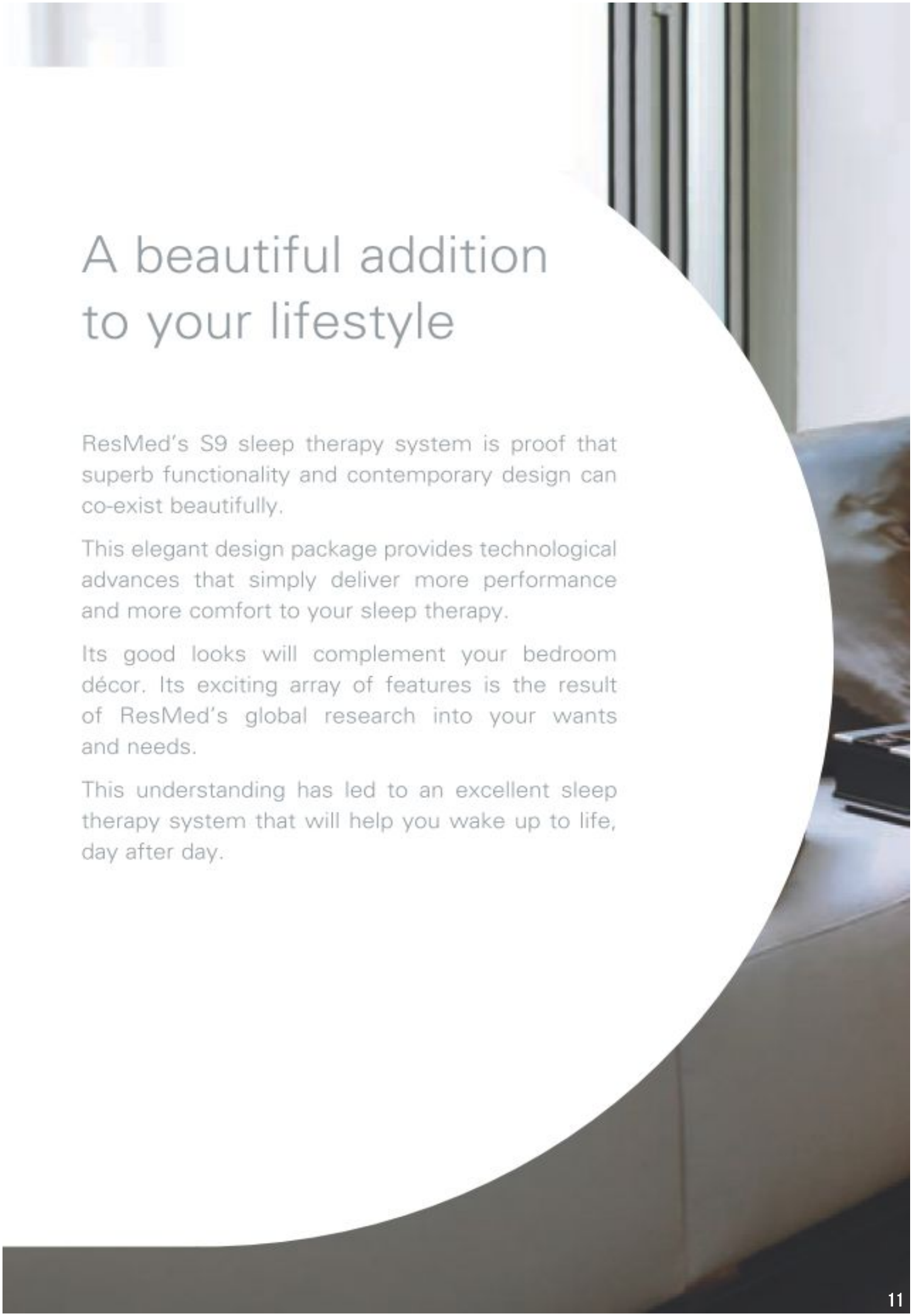
A beautiful addition to your lifestyle

ResMed's S9 sleep therapy system is proof that superb functionality and contemporary design can co-exist beautifully.

This elegant design package provides technological advances that simply deliver more performance and more comfort to your sleep therapy.

Its good looks will complement your bedroom décor. Its exciting array of features is the result of ResMed's global research into your wants and needs.

This understanding has led to an excellent sleep therapy system that will help you wake up to life, day after day.



Specifications

	S9 AUTOSET	S9 ELITE	S9 ESCAPE	VPAP ADAPT
MODES AND THERAPY FEATURES				
CPAP	•	•	•	•
AutoSet	•			
ASV, ASVAuto				•
Easy-Breathe Waveform	•	•	•	•
Easy-Breathe EPR	•	•	•	
Back-up Respiratory Rate				• Automatic (ASV, ASV Auto modes)
Automatic detection and treatment of periodic breathing				• (ASV, ASV Auto modes)
Automatic leak compensation	•	•	•	•
Automatic altitude adjustment	•	•	•	•
CORE HARDWARE FEATURES				
Dimensions (L x W x H)	153 mm x 140 mm x 86 mm			
Sound levels	24 dbA*	24 dbA*	24 dbA*	26 dbA*
Enhanced Easy-Breathe Motor	•	•	•	•
Weight	835 g	835 g	835 g	835 g
Pressure range	4–20 cm H_2O	4–20 cm H_2O	4–20 cm H_2O	4–25 cm H_2O (ASV mode) 4–20 cm H_2O (CPAP mode)
EPR (OFF–3cm)	•	•	•	
Ramp OFF–45mins	•	•	•	•
International AC input (110-240V)	•	•	•	•
DC input	•	•	•	•
Carry bag	•	•	•	•
Operating temperature	+5°C to +35°C			
90W power supply unit	Input range 100–240V, 50–60Hz;110V, 400Hz nominal for aircraft use; 70W (80VA) typical power consumption; 110W (120VA) maximum power consumption			
30W power supply unit (for use without humidification)	Input range: 100–240V; 50–60Hz; 110V, 400Hz nominal for aircraft use; 20W (30VA) (typical power consumption); 36W (75VA) (maximum power consumption)			
Housing construction	Flame retardant engineering thermoplastic			
Air filter	Standard: Polyester non-woven fiber Hypoallergenic: Acrylic and polypropylene fibers in a polypropylene carrier			
Classification	Class II (double insulation), Type BF			

** Devices tested at 10 cm H_2O in accordance to ISO 17510-1:2002 (German method) or 26 dBA with uncertainty of 2 dBA as measured according to ISO 17510-1:2007*

	S9 AUTOSET	S9 ELITE	S9 ESCAPE	VPAP ADAPT
TUBING				
SlimLine tube Flexible plastic, 1.8 m length, 15 mm inner diameter	•	•	•	Optional
Standard tubing	Optional	Optional	Optional	•
ClimateLine heated tube Flexible plastic and electrical components, 2 m length, 15 mm inner diameter	Optional	Optional	Optional	Optional
ClimateLine $^{MAX\,TM}$ heated tube Flexible plastic and electrical components, 2 m length, 19 mm inner diameter				Optional
DATA				
Mask Fit	•	•		•
SmartStart	•	•		•
Sleep Quality Indicator	•	•	• Usage only	•
Recurring reminders	•	•	•	•
Compliance logging / mask on time: - AHI - Pressure - Leak - Central Apnea Index (CAI)	• • • • •	• • • • •	•	• • • •
High-resolution flow (25Hz) (7 sessions, via SD card)	•	•		•
Summary data (365 sessions)	•	•		•
Detailed data (30 sessions)	•	•		•
DATA OPTIONS				
SD card	•	•	•	•
S9 Oximeter adapter	Optional	Optional		Optional
SOFTWARE COMPATIBILITY				
ResScan	3.11 onwards	3.11 onwards	3.11 onwards	4.1 onwards
HUMIDIFICATION				
Integration with heated humidifier	H5i™	H5i	H5i	H5i
Climate Control	Optional with heated tube	Optional with heated tube	Optional with heated tube	Optional with heated tube